

## 総合内科

### 【2018年度 症例検討会開催状況】

(単位：人)

回	日時	テーマ	発表者	疾患	参加者		
					計	院内	院外
第32回	5/24	急激な腎機能悪化を認めた69歳女性	上村 美翔	多発性骨髄腫	26	25	1
第33回	9/6	低ナトリウム血症を伴う痙攣を起こした76歳女性	岡本 拓希	抗LGI1抗体陽性辺縁系脳炎	18	17	1
第34回	12/13	全身倦怠感を主訴に急速な腎機能障害と認めた48歳女性	市川 貴博	SLE、ループス腎炎、Basedow病	21	20	1
第35回	3/14	半年で7kgの体重減少を認めた69歳女性	成田 有里	尿崩症	20	16	4

※場所：市立大津市民病院 会議室 A/B (本館棟 9F)

## 内科

### 【2018年度の主な診療実績】

糖尿病・内分泌		
糖尿病教育入院	23例	
糖尿病チーム介入(延べ)	272例	
外来透析予防指導	111例	
サンプリング(副腎・選択的Ca負荷)	3例	
甲状腺エコー(内科分)	41例	
腎臓		
CKD(慢性腎臓病)教育入院	81例	
腎生検	23例	
新規透析導入	13例	
血液浄化療法実施回数	8,322回	
血液		
骨髄穿刺	114例	
化学療法	入院(延べ)	465件
	外来(延べ)	375件

(LCAP/GCAP：38回、PE/DFPP：27回)

# 消化器内科・消化器内視鏡センター

## 【2018年度の主な診療実績】

### <消化器内視鏡検査・治療件数>

(単位：件)

検査名称	件数	検査名称	件数
上部消化管検査・治療	6,757	胆・膵内視鏡検査・治療	191
下部消化管検査・治療	2,244	超音波内視鏡検査・治療	319
		<b>合計</b>	<b>9,511</b>

### <検査・治療件数>

(単位：件)

	検査名称	件数
肝臓関連検査	大腸CIT	488
	血管造影	29
	(うちTACE)	(13)
	RFA/PEIT	45
	(うちRFA)	(43)
	肝生検/腫瘍生検	23

### <疾患件数>

(単位：件)

消化器がん	化学療法導入(新規)	件数
内訳	食道がん	3
	胃がん	6
	大腸がん	1
	肝がん	4
	胆嚢・胆管がん	3
	膵がん	8
<b>合計</b>		<b>25</b>

炎症性腸疾患(新規)		件数
内訳	潰瘍性大腸炎	22
	クローン病	4
<b>合計</b>		<b>26</b>

<b>肝がん(新規)</b>	<b>22</b>
----------------	-----------

<b>C型肝炎治療導入(新規)</b>	<b>30</b>
---------------------	-----------

# 呼吸器内科

## 【2018年度の主な診療実績】

単位：件(延べ)

項目	件数	項目	件数
気管支鏡件数	90	ポリソムノグラフィ施行件数	27
外来化学療法件数	465	C P A P療法導入件数	17
入院化学療法件数	289		

# 呼吸器外科

## 【2018年度の主な診療実績】

(単位：例)

疾患分類	症例数
肺癌	56
転移性肺腫瘍	15
縦隔腫瘍	12
気胸	16
その他(膿胸、生検、心膜開窓など)	41
<b>合計</b>	<b>140</b>

# 脳神経内科

## 【主な診療実績の推移】

<ボツリヌス治療件数（延べ）>

（単位：件）

疾患名	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
眼瞼痙攣	45	45	45	42
片側顔面痙攣	141	131	154	147
痙性斜頸	29	44	43	42
上肢痙縮	8	7	4	12
下肢痙縮	4	4	0	3
<b>合計</b>	<b>227</b>	<b>231</b>	<b>246</b>	<b>246</b>

# 循環器内科

## 【2018年（1～12月度）の主な診療実績】

（単位：名）

新規入院患者数	711
---------	-----

<主な検査件数>

（単位：件）

検査名称	件数	
精密負荷ECG	トレッドミル負荷	1,563
	C P X	31
心臓超音波検査	経胸壁心エコー	3,654
	経食道心エコー	84
ホルターECG	399	
冠動脈造影検査	366	
心臓核医学検査	24	
冠動脈造影検査	275	

<主な手術実績>

（単位：件）

治療内容	件数	
経皮的冠動脈形成術	待機例	119
	緊急例	42
末梢血管形成術	40	
不整脈アブレーション手術	57	

<リハビリテーション件数>

（単位：件）

治療内容	件数	
心大血管リハビリテーション	新規患者数	185
	延べ件数	4,493

# 精神・心療内科

## 【外来業務実績推移】

	新規患者数（うち院内入院）	のべ患者数
2017年度	565（124）	7,615
2018年度	567（134）	7,867

# 小児科

## <2018年度 入院患者症内訳>

（単位：例）

疾患名	件数
急性肺炎	115
急性咽頭炎、扁桃炎、気管支炎（アデノウイルス、インフルエンザ、手足口病などを含む）	90
急性細気管支炎（RSウイルスなど）	45
感染性胃腸炎	44
気管支喘息、喘息性気管支炎	31
アセトン血性嘔吐症	17
川崎病	11
熱性痙攣	10
無熱性痙攣、てんかん	8
クルーズ症候群	8
周期性発熱症候群	6
アナフィラキシー（ショックを含む）	5
尿路感染症、腎盂腎炎、腎膿瘍	4
頸部などリンパ節炎	4
突発性発疹	4
仮出生体重時、早産児	18
新生児一過性過呼吸	9
遷延性黄疸	2
新生児仮死、胎便吸引症候群	1
食物アレルギー負荷試験	79
成長ホルモン負荷試験および開始指導	21
鎮静MRI 施行のため	27
その他	27
<b>合 計</b>	<b>586</b>

## 外科・消化器外科・乳腺外科

当診療科は全ての外科領域疾患に対応し、地域の方々の医療福祉に貢献できるように日々努力しています。また24時間オンコール体制により、虫垂炎、腹膜炎や単径ヘルニア嵌頓などに対する緊急手術に備える一方、食道がん・胃がん・大腸がんなどの消化管がん、肝臓がん・膵がんなどの肝胆膵領域がん、そして乳がんに対し、ガイドラインとエビデンスに基づいたハイレベルな外科治療を、患者さんひとりひとりのご要望に応じて提供できるよう、工夫しています。ヘルニア、肛門疾患（痔疾、直腸脱）などの身近な疾患にも力を入れています。

最も力を入れているポイントは、徹底した低侵襲手術を心がけていることです。患者さんに痛みやダメージを与えない内視鏡手術をあらゆる領域で積極的に導入しており、他院と比べても内視鏡手術の比率はかなり高いものとなっています。当院には2名の日本内視鏡外科学会技術認定医が在籍しています。さらに当院の放射線治療の導入に伴い、がんに対する集学的治療を完全に行える体制が整いました。また、胃がんに対するロボット支援手術を2015年3月から開始し、2019年中には直腸がんに対するロボット支援手術も開始予定です。

当診療科は日本外科学会専門医制度修練施設・指定施設、日本消化器外科学会専門医制度指定修練施設・認定施設です。日本内視鏡外科学会技術認定医および日本肝胆膵外科学会高度技術指導医も在籍し、各学会専門医・指導医が患者さんの治療を行うと同時に、外科を志す研修医・外科専門医・消化器外科専門医の育成も行っています。

### 【手術症例推移】（各年1～12月）

（単位：例）

	2016年	2017年	2018年
<b>全手術数</b>	<b>700</b>	<b>617</b>	<b>602</b>
鏡視下手術（EMR・ESDは除く）	397	373	390
全麻手術数	593	519	504
緊急手術数	142	116	123

【術式別手術数推移（そのうち鏡視下数）】（各年1～12月）

（単位：例）

術式	2016年	2017年	2018年
食道切除術	8(8)	6(6)	5(5)
幽門側胃切除術 (幽門保存含む)	22(22)* <sup>1</sup>	19(18)* <sup>3</sup>	19(18)* <sup>5</sup>
胃全摘術 (噴切含む)	16(16)* <sup>2</sup>	15(15)* <sup>4</sup>	5(4)
胃部分切除術	4(4)	2(2)	2(2)
結腸切除術	77(63)	68(58)	62(48)
直腸切除術	22(20)	26(23)	25(25)
直腸切断術 (骨盤内臓全摘含む)	1	4(3)	3(3)
乳癌手術	33	53	49
胆嚢摘出術 (総胆管切石術含む)	107(107)	118(113)	89(85)
虫垂切除術	32	69(69)	46(46)
成人ヘルニア手術 (鼠径・大腿・腹壁ヘルニア)	101(77)	116(89)	65(62)
小児ヘルニア手術	2(2)	3(3)	3(3)
良性肛門疾患手術 (痔核・脱肛など)	32	40	25
肝切除術（肝臓がん・胆のうがん・胆管がんなどに対する）			
葉切除以上	1	2	3
区域切除・亜区域切除・外側区域切除	7	10	3
部分切除 (肝床部切除含む)	4(3)	12(6)	4(2)
総数	12(3)	24(6)	10(2)
膵切除術（膵臓がん・IPMNなどに対する）			
膵頭十二指腸切除術	8	5	11
膵体尾部切除術	8(1)	6(1)	5(0)
膵全摘術	0	1	1
膵中央切除術	0	0	0
膵部分切除術	0	0	0
上記のうち血管再建を伴うもの	1	1	2
総数	16(1)	12(1)	17(0)

\*<sup>1</sup> うちロボット支援手術7例を含む  
 \*<sup>2</sup> 同7例、\*<sup>3</sup> 同8例、\*<sup>4</sup> 同5例、  
 \*<sup>5</sup> 同3例  
 を含む

# 整形外科

【2018年度 主な症例（手術）および実績】

（単位：件）

術式等	件数	術式等	件数
骨折	291	手の外科	115
骨接合術	186	骨・軟部腫瘍	14
抜釘術	105	脊椎	47
人工骨頭挿入術	42	腰椎椎弓形成術	21
人工関節置換術	28	腰椎椎間固定術	7
股関節	12	腰椎椎間板摘出術	3
膝関節	16	頸椎椎弓形成術	7
関節鏡手術	40	頸椎固定術	2
膝関節	5	脊椎その他	7
手関節	33	その他	47
肘関節	2	<b>合計</b>	<b>624</b>

# 脳神経外科

当診療科では、脳神経、脊椎・脊髄領域の幅広い疾患に対して手術治療を行っております。昨今、増加傾向にある脳卒中に対する脳血管内手術や、脊椎・脊髄疾患に対する内視鏡治療なども積極的に取り入れ、脳卒中専門医、脳血管内治療専門医、脊椎・脊髄専門医などが個々の患者さんに対して最善・最新の治療法を提供するよう努めています。

【2018年度 主な症例（手術）および実績】

（単位：件）

	疾患名・術式等	件数	疾患名・術式等	件数	
脳神経手術	脳腫瘍	7	脊椎・脊髄手術	頸椎症・頸椎椎間板ヘルニア	50
	脳動脈瘤	5		頸部脊柱管狭窄症	44
	外傷性頭蓋内血腫除去術	23		腰椎症・腰椎椎間板ヘルニア	77
	顔面痙攣	1		腰部脊柱管狭窄症	26
	経蝶形骨洞手術	1		脊髄腫瘍	2
	脳動脈瘤などに対する血管内手術	18		経皮的椎体形成術	5
	その他脳神経手術	21		その他脊椎手術	39
	脳神経手術件数	<b>76</b>		脊椎・脊髄手術件数	<b>243</b>
			<b>総手術件数</b>	<b>319</b>	

# 心臓血管外科

【2018年（1～12月） 主な手術実績】

全手術症例	200例
全麻手術症例	110例
局麻手術症例	90例

（単位：例）

心疾患	22	その他血管症例	121
単独冠動脈バイパス術 （うちオフポンプバイパス）	10 (3)	下肢静脈瘤手術 （うちレーザー焼灼術）	77 (77)
弁膜症手術	12	内シャント手術	44
動脈疾患	10	ペースメーカー手術	39
腹部大動脈瘤他	6	新規	24
閉塞性動脈硬化症他	4	交換	15
		その他	5

# 産婦人科

## 【2018年（1～12月） 主な診療実績】

### <分娩数>

（単位：例）

総分娩数	229	帝王切開分娩	53 (23.1%)
------	-----	--------	------------

### <手術実績>

（単位：例）

婦人科手術総数	249	腹腔鏡下付属器腫瘍、子宮内膜症手術	51
腹式子宮全摘術	19	腹腔鏡下子宮外妊娠手術	3
腹式子宮筋腫核出手術（腹腔鏡）	3	子宮頸部部分切除術（円錐切除、LEEP）	27
子宮脱手術（膣式）	4	子宮鏡手術（粘膜下筋腫、内膜ポリープ）	56
子宮悪性腫瘍手術（広汎子宮全摘、準広汎子宮全摘＋リンパ節郭清）			21
子宮付属器悪性腫瘍手術（卵巣癌）			12

# 眼 科

## 【2018年度の主な手術実績】

（単位：件）

術 式	件 数	術 式	件 数
白 内 障 手 術	392	後 発 白 内 障 手 術	40
眼 瞼 手 術	36	網 膜 光 凝 固 術	12
翼 状 片 手 術	3	虹 彩 光 凝 固 術	0
そ の 他	31	涙 管 チ ュ ー ブ 挿 入 術	4
<b>合 計</b>	<b>462</b>	<b>合 計</b>	<b>56</b>



# 耳鼻咽喉科

2018年7月より1人、2019年10月より2人の常勤医体制が復活し、徐々に手術症例数を増やしていければと思っております。手術以外にも、頸部超音波ガイド下の細胞診、肺炎や神経疾患などで入院されている患者さんの嚥下機能評価といった検査も積極的に行っております。

## 【2018年度の主な実績】

(単位：件)

部位	術式・検査名等	件数
外耳・中耳疾患	耳介皮下異物摘出	1
	先天性耳瘻管摘出術	2
	鼓膜チューブ挿入術	2
	全麻下鼓膜チューブ抜去術	1
鼻・副鼻腔疾患	内視鏡下鼻副鼻腔手術	15
	鼻中隔矯正術	15
	粘膜下鼻甲骨切除術	3
	上顎洞根本手術	1
	顔面多発骨折整復術	1
口腔・咽頭疾患	舌小帯形成手術	1
	唾石摘出術（口内法）	1
	口唇腫瘍摘出術（粘液嚢胞摘出術）	1
	舌悪性腫瘍手術（切除）	1
	口蓋扁桃摘出術	20
	アデノイド切除術	5
喉頭・気管疾患	下咽頭鏡検査	2
	喉頭微細手術	3
	気管切開術	7
頭頸部疾患	誤嚥防止手術（喉頭全摘）	2
	甲状腺良性腫瘍手術	3
	甲状腺悪性腫瘍手術	5
	バセドウ病甲状腺全摘術	2
	耳下腺良性腫瘍手術	1
	顎下腺摘出術	2
	甲状舌管嚢胞摘出術	1
	頸部良性腫瘍切除術	2
	頸部悪性腫瘍切除術	1
	頸部皮下腫瘤切除術	3
	頸部リンパ節生検術	5
全麻下頸部創傷処置	1	
<b>合 計</b>		<b>110</b>

# 泌尿器科

## 【2018年度の主な手術室手術件数】

(単位:件)

手術名	件数	手術名	件数
経尿道的前立腺切除術	24	腹腔鏡下腔断端仙骨岬角固定術	5
経尿道的レーザー前立腺核出術	2	腹腔鏡下後腹膜腫瘍切除、生検	7
ロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺全摘除術	51	腹腔鏡下ヘルニア根治術	2
経尿道的膀胱腫瘍切除術	60	経尿道的尿路結石破砕術	74
ロボット支援腹腔鏡下根治的膀胱全摘除術	10	経皮的腎結石破砕術	2
尿路変向術	9	経皮的腎瘻造設術	12
ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術	13	前立腺針生検法	123
腹腔鏡下腎摘除術	5	陰のう水腫根治術	4
開腹腎摘除術	4	精巣固定術	3
腹腔鏡下腎尿管摘除術	10	その他	114
腹腔鏡下副腎摘除術	3	<b>合計</b>	<b>537</b>

(なお、体外衝撃波腎尿管碎石術約10例は上記手術件数に含めていません)

# 皮膚科

## 【新規入院患者数の推移】

(単位:名)

2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
110	123	118	113	134	132	112	157	165	154

## 【2018年度の新規入院患者の内訳】

(単位:例)

疾患名	人数	疾患名	人数
細菌感染症	43	熱傷	6
ウイルス感染症	34	蕁麻疹(アナフィラキシーを含む)	3
良性腫瘍	19	多型紅斑	1
悪性腫瘍	8	下腿潰瘍	1
褥瘡	4	膿疱性乾癬	1
偽痛風	1	結節性紅斑	1
水疱症	3	アトピー性皮膚炎	4
中毒疹・薬疹	3	円形脱毛症	1
皮膚潰瘍(外傷・動物咬傷など)	10	その他	3
壊疽・潰瘍(虚血性 or 糖尿病性)	8	<b>合計</b>	<b>154</b>

例年どおり細菌感染症が43名(27.9%)と最も多かった。感染症は壊死性筋膜炎などの重症例も多く、汎発型帯状疱疹は7例であった。なお、死亡退院は1名であった。

## 【病理組織提出検体数の推移】

(単位:件)

2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
182	210	218	178	192	244	271	183	231	200

# 歯科 口腔外科

## 【2018年度 入院手術症例】

(単位：件)

疾患名	件数	疾患名	件数
埋伏歯抜歯（智歯、過剰歯など）	335	口腔癌（舌がんなど）	2
有病者の抜歯	45	顎骨骨折	5
顎骨嚢胞・良性腫瘍	18	歯性顎炎、インプラント摘出など	12

# 麻酔科

## 【2018年度 麻酔科業務状況】

### <麻酔科管理件数（麻酔科依頼件数）>

(単位：件)

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外科	35	33	42	42	40	37	38	49	40	40	44	49	489
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	5
呼吸器外科	15	15	9	14	12	9	14	12	10	7	9	14	140
産婦人科	26	31	24	22	27	23	25	19	20	24	18	14	273
歯科口腔外科	4	4	4	3	2	2	5	2	4	2	3	3	38
耳鼻咽喉科	-	-	-	-	13	8	9	10	9	8	7	10	74
心臓血管外科	6	6	9	12	14	10	10	7	6	5	6	6	97
整形外科	42	50	46	45	45	41	38	49	40	49	35	42	522
脳神経外科	20	19	18	19	22	21	19	27	28	21	27	12	253
泌尿器科	31	25	28	33	35	29	33	32	28	29	30	33	366
皮膚科	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	4
麻酔科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
<b>合計</b>	<b>181</b>	<b>183</b>	<b>180</b>	<b>190</b>	<b>213</b>	<b>180</b>	<b>191</b>	<b>208</b>	<b>186</b>	<b>185</b>	<b>179</b>	<b>186</b>	<b>2,262</b>

### <麻酔法（麻酔科管理）>

(単位：件)

診療科	全身麻酔（吸入）	全身麻酔（TIVA）	全身麻酔（吸入） + 硬・脊・伝麻	全身麻酔（TIVA） + 硬・脊・伝麻	脊椎硬膜外麻酔	硬膜外麻酔（仙骨）	脊椎麻酔	伝達麻酔	合計
外科	116	311	29	32	0	1	0	0	489
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	1	3	0	0	0	0	0	1	5
呼吸器外科	8	131	0	1	0	0	0	0	140
産婦人科	6	78	2	70	3	0	114	0	273
歯科口腔外科	6	32	0	0	0	0	0	0	38
耳鼻咽喉科	17	56	0	0	0	0	0	0	73
心臓血管外科	35	56	6	0	0	0	0	0	97
整形外科	29	107	95	290	0	0	1	0	522
脳神経外科	100	153	0	0	0	0	0	0	253
泌尿器科	98	174	6	23	1	0	64	0	366
皮膚科	2	2	0	0	0	0	0	0	4
麻酔科	0	1	0	0	0	0	0	0	1
<b>合計</b>	<b>418</b>	<b>1,104</b>	<b>138</b>	<b>416</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>179</b>	<b>1</b>	<b>2,261</b>

# 病理診断科

## 【検体数の年次推移（2016～2018年）】

検査別	組織診	術中迅速組織診	細胞診	剖検
2016年	4,909	170	6,013	6
2017年	4,537	151	5,574	5
2018年	4,358	180	5,454	0

## 【悪性腫瘍症例件数（2016～2018年）】

年		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2016年	件数	110	121	137	98	85	97	125	119	136	99	94	114	1,335
	人数	86	89	99	80	71	81	98	90	105	81	77	98	1,055
2017年	件数	103	111	104	87	113	94	109	85	95	103	113	114	1,231
	人数	84	91	92	74	89	76	87	70	81	81	92	93	1,010
2018年	件数	113	110	107	132	116	108	118	85	89	126	120	105	1,329
	人数	92	88	86	94	88	83	91	78	78	95	92	90	1,055

年間約4,500件の病理組織診断と約5,000件の細胞診を行っています。2018年における病理診断の実績は以下の通りです。なお、同一人に癌が多発あるいは重複していることや再検例もあるため、件数と人数は必ずしも一致しません。

## 【2018年のがん手術症例の病理診断件数】

疾患名		件数
消化管癌	食道癌	5
	胃癌	28
	大腸癌	80
膵臓癌		14
肝臓癌（転移・再発含む）		8
胆道（肝外胆管）癌・胆嚢癌		4
肺癌（転移を含む）		77
乳癌		43
前立腺癌		59
婦人科癌（子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌など）		32

術中迅速診断	180
--------	-----

消化管内視鏡的切除症例は586例で、内訳はEMR(cold snare polypectomyを含む)504例、ESD82例です。

なお、消化管生検は1041例、肝生検は23例、胆管・膵管の生検28例、膵腫瘍や胃粘膜下腫瘍などを超音波内視鏡ガイド下に穿刺吸引するEUS-FNAは22件でありました。他に、前立腺針生検127例、子宮内膜生検286例、子宮頸部生検143例、乳腺生検58例などです。

癌の分子標的治療などを行うかどうかを判断するためのコンパニオン診断として、外注検査ですが、Her2検査は乳癌64例、胃癌11例、大腸癌のRAS遺伝子検査を17例、肺癌のEGFR検査26例、ALK検査7例、PDL-1検査33例施行しました。

# 緩和ケア科

## 【2018年度の診療状況】

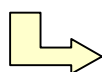
<緩和ケア病棟入院状況> (単位：件)

総件数		196
内訳	院内からの紹介	91
	院外からの紹介	105



病院		94
----	--	----

病院の内訳	大津赤十字病院	41
	滋賀医科大学医学部附属病院	24
	京都大学医学部附属病院	6
	洛和会音羽病院	5
	ひかり病院	3
	済生会滋賀県病院	3
	草津総合病院	2
	京都第一赤十字病院	2
	愛生会山科病院	2
	JCHO滋賀病院	1
	市立長浜病院	1
	京都市立病院	1
	京都府立医科大学附属病院	1
	兵庫県立西宮病院	1
帝京大学医学部附属病院	1	



診療所		11
-----	--	----

診療所の内訳	くろづ外科医院	3
	膳所診療所	2
	吉徳医院	2
	大津ファミリークリニック	1
	坂本民主診療所	1
	中井医院	1
	まつだ医院	1

<緩和ケア病棟入院患者状況>

年度	入院件数	平均在院日数	紹介元	
			院内	院外(うち診療所より)
2016年度	203件	26.9日	87件	116件(15件)
2017年度	200件	28.6日	86件	114件(15件)
2018年度	196件	26.0日	91件	105件(11件)

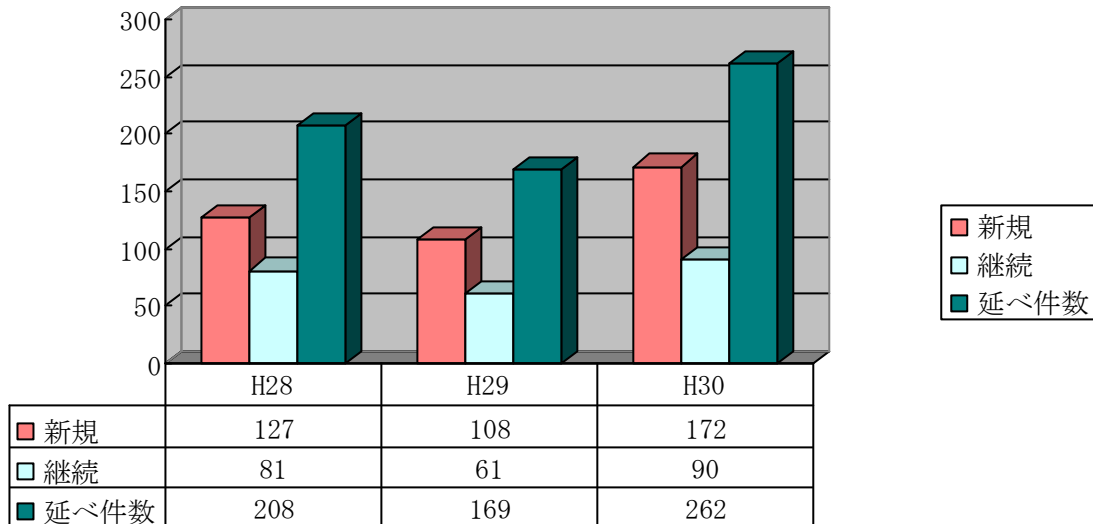
<緩和ケア外来受診者数>

(単位：人)

年度	初診	再診	合計
2016年度	297 (院内 76 / 院外 221)	66	363
2017年度	299 (院内 88 / 院外 211)	72	371
2018年度	301 (院内 92 / 院外 209)	89	390

【緩和ケアチーム実績】

<依頼件数>



<依頼内容 (のべ件数) >

依頼内容		2016年度	2017年度	2018年度
身体症状	疼痛	50	57	63
	呼吸困難感	6	10	20
	全身倦怠感	21	12	16
	嘔気	9	9	16
	腹部膨満感	3	5	13
	排便コントロール	1	0	1
	リンパ浮腫	15	9	29
精神症状	不安	50	34	56
	不眠	3	0	1
	せん妄	2	1	4
療養関係	療養場所など 今後の方向性の検討・ 緩和ケアの情報提供	23	25	23
家族ケア	家族支援	15	12	10

\*睡眠障害・せん妄の件数が少ないのは、精神・心療内科外来への紹介が多いため。

# 手術部

## 【2018年度 手術業務状況】

<手術件数(総数)>

(単位: 件)

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外科	46	42	46	46	47	45	42	55	50	45	58	62	584
眼科	26	31	35	30	30	33	41	37	41	39	55	46	444
形成外科	4	4	2	5	3	5	7	7	4	5	4	6	56
呼吸器外科	15	15	9	14	12	9	14	12	10	7	9	14	140
産婦人科	26	31	24	22	27	23	25	19	20	24	18	14	273
歯科口腔外科	28	26	25	24	45	30	29	26	32	30	24	39	358
耳鼻咽喉科	-	-	-	-	15	9	11	10	11	8	10	11	85
心臓血管外科	12	12	12	20	19	22	18	19	11	10	11	11	177
整形外科	54	60	50	50	51	46	45	54	45	57	41	51	604
脳神経外科	20	23	21	20	23	22	22	32	28	23	29	14	277
泌尿器科	40	36	39	49	50	40	50	47	47	43	46	48	535
皮膚科	9	7	9	8	8	10	13	11	5	6	7	10	103
消化器内科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
<b>合計</b>	<b>280</b>	<b>287</b>	<b>272</b>	<b>288</b>	<b>331</b>	<b>294</b>	<b>317</b>	<b>329</b>	<b>304</b>	<b>297</b>	<b>312</b>	<b>326</b>	<b>3,637</b>

<緊急手術件数>

(単位: 件)

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外科	11	7	8	10	11	8	7	8	11	7	8	8	104
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器外科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
産婦人科	5	3	2	3	1	5	2	2	0	3	0	0	26
歯科口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
心臓血管外科	0	2	2	0	0	1	0	2	0	0	0	1	8
整形外科	5	4	3	3	5	9	6	3	4	8	4	3	57
脳神経外科	2	6	1	0	2	2	4	7	6	3	3	2	38
泌尿器科	4	7	3	5	4	4	5	4	5	3	3	3	50
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
消化器内科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
<b>合計</b>	<b>27</b>	<b>30</b>	<b>19</b>	<b>21</b>	<b>24</b>	<b>29</b>	<b>24</b>	<b>27</b>	<b>26</b>	<b>24</b>	<b>18</b>	<b>19</b>	<b>288</b>

# 化学療法部・化学療法委員会

## 【2018年度治療実績】

年間利用件数：2,626件（2017年度：2,118件）

## 【各科別治療件数】

（単位：件）

外科	1,154	大腸癌、乳癌、膵癌、胆道癌など
内科	374	血液悪性疾患など
呼吸器内科	466	肺癌など
呼吸器外科	5	肺癌など
消化器内科	446	胃癌、大腸癌、肝癌（動注）、胆道癌、炎症性腸疾患など
泌尿器科	68	腎癌、前立腺癌など
婦人科	55	卵巣癌、子宮癌など
歯科口腔外科	49	舌癌など
脳神経外科	9	脳腫瘍など
オリエンテーション	143	2017年度：131件

## 【利用患者数 月計表】

（単位：人）

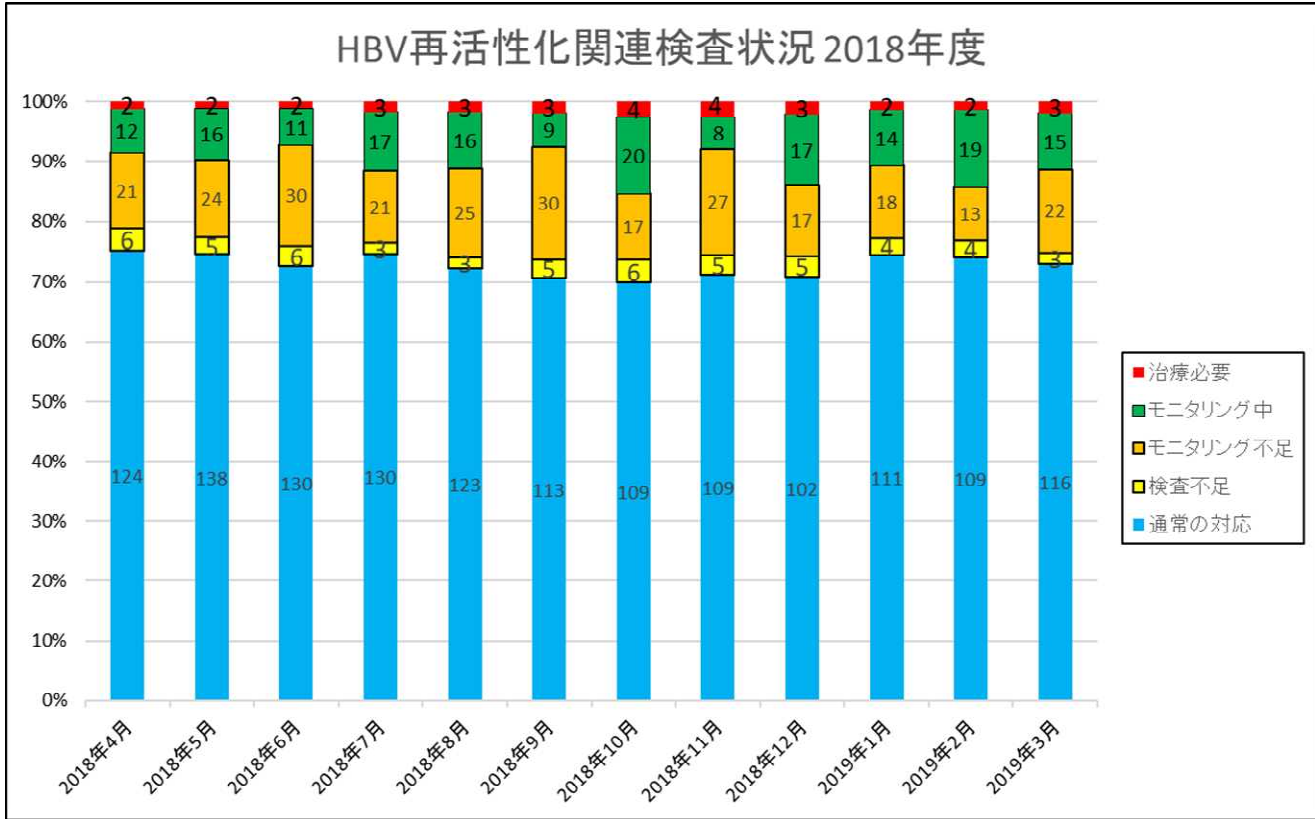
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液内科	34	29	24	31	32	35	37	39	40	28	22	23	374
外科	95	102	106	89	101	79	93	98	93	98	102	98	1,154
消化器内科	36	43	34	41	48	35	40	33	38	35	34	29	446
呼吸器内科	33	39	34	31	46	35	38	35	37	50	46	42	466
呼吸器外科	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	5
泌尿器科	6	6	7	4	5	4	7	7	7	5	4	6	68
歯科口腔外科	4	5	3	4	4	4	5	4	3	5	4	4	49
婦人科	4	4	7	5	6	4	3	3	4	3	5	7	55
脳神経外科	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2	2	9
<b>化学療法治療者 総数</b>	<b>212</b>	<b>228</b>	<b>215</b>	<b>205</b>	<b>242</b>	<b>196</b>	<b>225</b>	<b>221</b>	<b>224</b>	<b>226</b>	<b>220</b>	<b>212</b>	<b>2,626</b>
オリエンテーション	13	18	9	16	9	11	16	8	12	10	9	12	143
<b>利用者合計</b>	<b>225</b>	<b>246</b>	<b>224</b>	<b>221</b>	<b>251</b>	<b>207</b>	<b>241</b>	<b>229</b>	<b>236</b>	<b>236</b>	<b>229</b>	<b>224</b>	<b>2,769</b>
ケモ後入院	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3



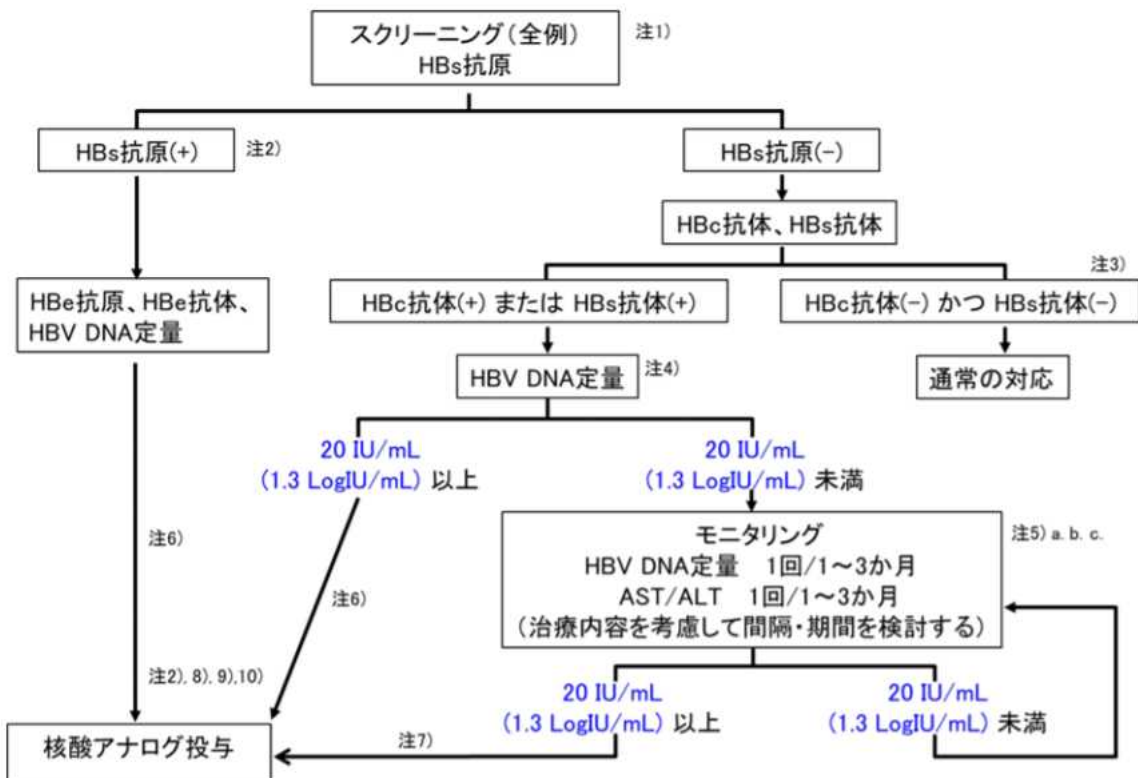
化学療法委員会では、2013年以降、B型肝炎再活性化に伴う重症肝炎を予防する目的で、B型肝炎治療ガイドラインに従い、抗がん剤・免疫抑制剤を使用する患者のB型肝炎関連検査状況を毎月調査し、検査不足症例の把握と再活性化の早期発見などに努めている。

【月別 B型肝炎関連検査実施状況】

2017年度症例数：1,721件 スクリーニング実施率 97.4% (1,676件) 再活性化 0件  
 2018年度症例数：1,941件 スクリーニング実施率 97.2% (1,886件) 再活性化 2件



(参考) 免疫抑制・化学療法により発症するB型肝炎対策ガイドライン (2017/8)



# 外来通院手術部

## 【2018年度 診療科別手術件数】

(単位：名)

診療科	件数	術式等
外科	138	小児・成人鼠径ヘルニア〈腹腔鏡下修復術および鼠径法〉、腹腔鏡下胆嚢摘出術、痔疾患など
眼科	208	白内障手術、眼瞼下垂、硝子体注射など
泌尿器科	121	E SWL、前立腺生検、経尿道的手術など
整形外科	74	抜釘術、腱鞘切開術、腫瘍摘出術など
皮膚科	83	皮膚腫瘍摘出術など
婦人科	30	
形成外科	53	
心臓血管外科	30	内シャント形成術、下肢静脈瘤など
歯科口腔外科	31	抜歯など
耳鼻咽喉科	9	鼻内視鏡手術、頸部腫瘍摘出術など
<b>合計</b>	<b>777</b>	

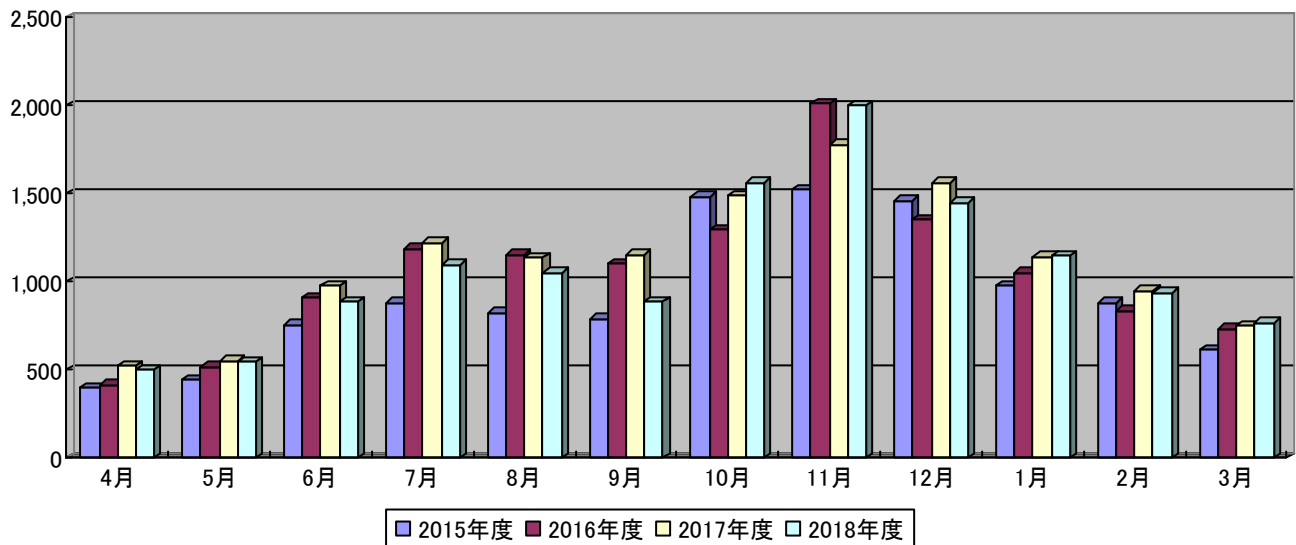
# 健診センター

## 【利用者数推移】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2015年度	397	440	755	881	822	787	1,484	1,525	1,459	975	879	610	11,014
2016年度	415	514	911	1,186	1,152	1,102	1,299	2,010	1,354	1,051	835	733	12,562
2017年度	518	550	978	1,223	1,135	1,155	1,488	1,779	1,564	1,143	950	751	13,234
2018年度	501	542	888	1,097	1,049	884	1,565	1,998	1,448	1,148	937	767	12,824

利用者数推移

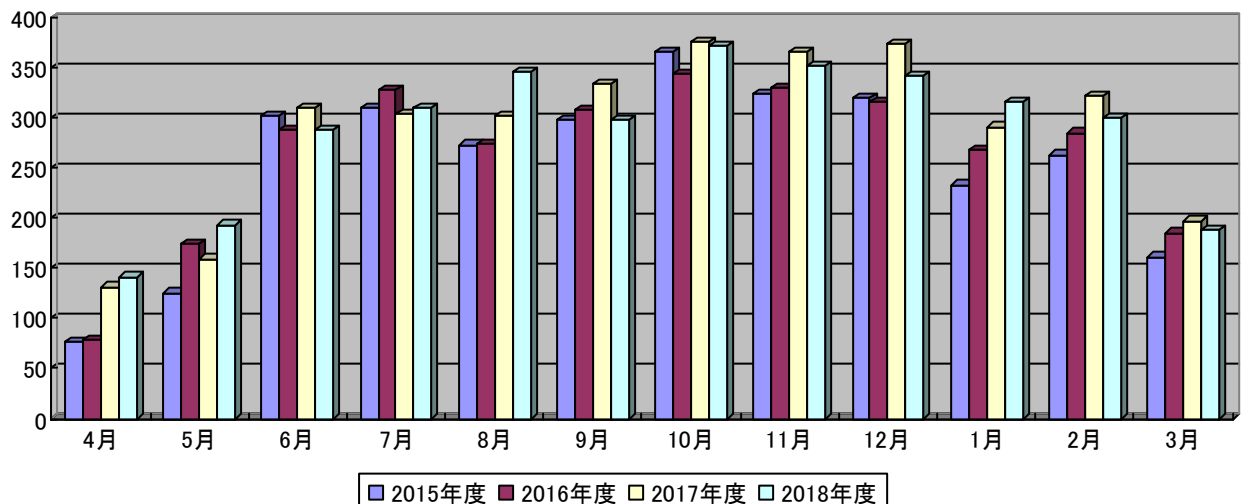


## 【人間ドック月別受診者数推移】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2015年度	77	125	301	309	273	297	365	324	320	233	263	161	3,048
2016年度	79	174	288	327	274	308	344	329	315	268	285	185	3,176
2017年度	131	159	310	304	302	333	376	365	373	291	322	197	3,463
2018年度	141	193	288	310	345	297	371	351	342	316	300	188	3,442

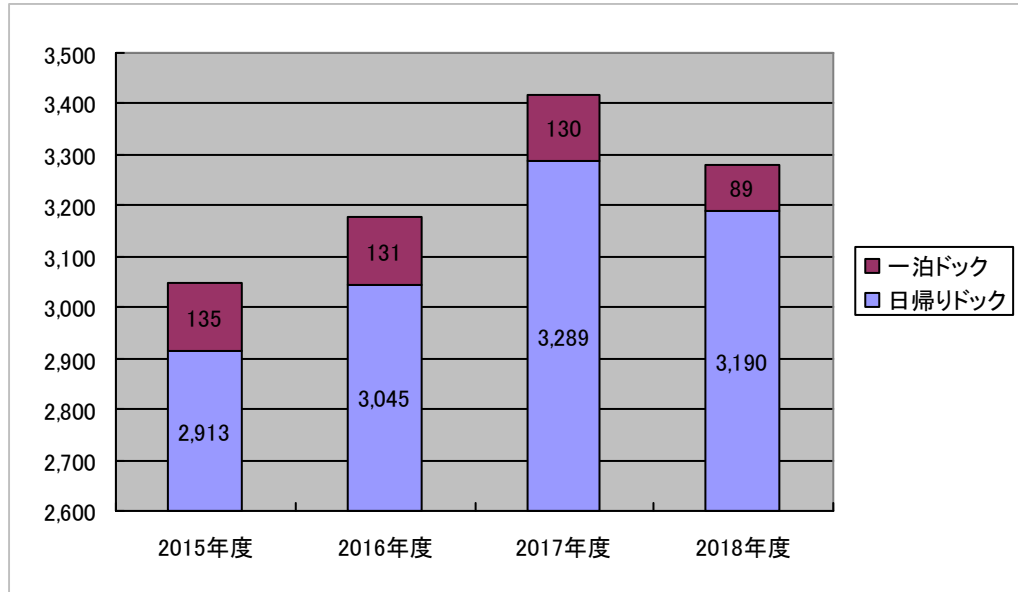
人間ドック月別受診者数推移



【人間ドックコース別受診者数推移】

(単位：人)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
日帰りドック	2,913	3,045	3,289	3,190
一泊ドック	135	131	130	89
<b>合計</b>	<b>3,048</b>	<b>3,176</b>	<b>3,419</b>	<b>3,279</b>



【日帰りドック受診者数推移】

(単位：人)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
日 帰 り ド ッ ク	2,396	2,531	2,631	2,703
日 帰 り ド ッ ク + 脳	362	313	325	274
日 帰 り ド ッ ク + 肺	52	49	45	36
日 帰 り ド ッ ク + 大 腸 C T	-	21	90	83
日 帰 り ド ッ ク + 膵 がん 検 診	-	-	7	31
日 帰 り ド ッ ク + 脳 + 肺	32	27	16	18
日 帰 り ド ッ ク + 脳 + 大 腸 C T	-	3	18	20
日 帰 り ド ッ ク + 脳 + 膵 がん 検 診	-	-	0	3
日 帰 り ド ッ ク + 肺 + 大 腸 C T	-	2	3	4
日 帰 り ド ッ ク + 肺 + 膵 がん 検 診	-	-	1	3
日 帰 り ド ッ ク + 大 腸 C T + 膵 がん 検 診	-	-	6	6
日 帰 り ド ッ ク + 脳 + 肺 + 大 腸 C T	-	0	4	5
日 帰 り ド ッ ク + 脳 + 大 腸 C T + 膵 がん 検 診	-	-	1	2
日 帰 り ド ッ ク + 肺 + 大 腸 C T + 膵 がん 検 診	-	-	0	1
日 帰 り ド ッ ク + 脳 + 肺 + 膵 がん 検 診	-	-	2	1
日 帰 り ド ッ ク + 脳 + 肺 + 大 腸 C T + 膵 がん 検 診	-	-	1	0
脳 ド ッ ク	66	72	93	84
肺 ド ッ ク	5	8	5	8
大 腸 C T 検 査	-	19	31	31
膵 がん 検 診	-	-	10	15
<b>合計</b>	<b>2,913</b>	<b>3,045</b>	<b>3,289</b>	<b>3,328</b>

【一泊ドック受診者数推移】

(単位：人)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
一泊ドック	91	78	78	66
一泊ドック＋脳	36	42	28	11
一泊ドック＋肺	3	4	4	1
一泊ドック＋大腸CT	-	1	13	5
一泊ドック＋膵がん検診	-	-	1	4
一泊ドック＋脳＋肺	5	5	1	0
一泊ドック＋脳＋大腸CT	-	0	3	2
一泊ドック＋脳＋膵がん検診	-	-	0	0
一泊ドック＋肺＋大腸CT	-	0	0	0
一泊ドック＋肺＋膵がん検診	-	-	0	0
一泊ドック＋大腸CT＋膵がん検診	-	-	0	0
一泊ドック＋脳＋肺＋大腸CT	-	1	2	0
一泊ドック＋脳＋大腸CT＋膵がん検診	-	-	0	0
一泊ドック＋肺＋大腸CT＋膵がん検診	-	-	0	0
一泊ドック＋脳＋肺＋膵がん検診	-	-	0	0
一泊ドック＋脳＋肺＋大腸CT＋膵がん検診	-	-	0	0
<b>合計</b>	<b>135</b>	<b>131</b>	<b>130</b>	<b>89</b>

【大津市検診・健診受診者数推移】

(単位：人)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
胃がんリスク	153	114	60	59
胃がん(内視鏡)	-	-	3	36
大腸がん	527	611	639	477
肺がん	1,426	2,750	2,350	2,467
肝炎	171	129	76	80
乳がん	1,020	991	1,334	1,126
子宮がん	174	182	265	300
特定健診	675	670	710	649
<b>合計</b>	<b>4,146</b>	<b>5,447</b>	<b>5,437</b>	<b>5,194</b>

【禁煙外来・ワクチン受診者数推移】

(単位：人)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
禁煙外来	130	101	52	37
肺炎球菌ワクチン	112	126	121	120
インフルエンザ	112	79	109	97
その他のワクチン	30	73	51	47
<b>合計</b>	<b>384</b>	<b>379</b>	<b>333</b>	<b>301</b>